

森林・林業をめぐる状況

平成18年6月

【目次】

1．森林資源の状況

- (1) 森林の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 人工林の資源内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (3) 天然林の資源内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- (4) 林内路網の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

2．林業をめぐる状況

- (1) 林家等の動向について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (2) 木材価格の動向について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

3．社会情勢について

- (1) 地域コミュニティの変化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- (2) 住民の意識・・ 15
- (3) 地域経済と財政・・ 17

1. 森林資源の状況

(1) 森林の構成

北杜市は、旧8町村の合併により県内最大の602百haの面積を有しており、そのうち森林面積は459百ha・森林率76%（山梨県全体の森林率は78%）となっている。

森林率は県の平均値となっているが、富士山を遠望し八ヶ岳や甲斐駒ヶ岳など日本を代表する山々に囲まれた環境は、極めて恵まれたものである。

その構成を見ると、主要樹種別にアカマツ14%、カラマツ22%、広葉樹36%であり、人工林率は37%となっている。また、地域別には、

カラマツ主体の人工林が多い地域（須玉・高根）

人工林率は中庸で、避暑地等としての森林利用が盛んな地域（小淵沢・大泉・長坂；小淵沢はカラマツの一大造林地も有する。）

国立公園を有し天然林の多い地域（武川・白州）

人工林率が低く、アカマツや広葉樹の天然林からなる地域（明野）

と大まかに特徴づけることが出来る。

【人天別・樹種別の状況】

(ha)

	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	その他針	広葉樹	合計
人工林	164	1,043	3,262	9,491	622	755	15,338
天然林	0	55	3,067	661	5,980	16,003	25,767
除地等							4,837
合計	164	1,099	6,329	10,153	6,601	16,759	45,941
構成比率	0%	2%	14%	22%	14%	36%	100%

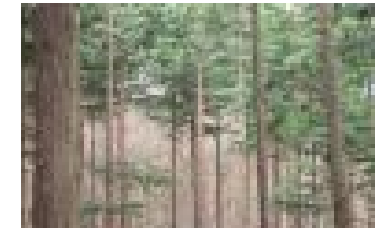
山梨県資料

【北杜市の森林イメージ】

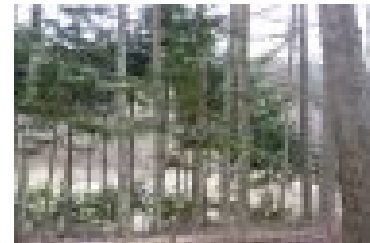
アカマツ林



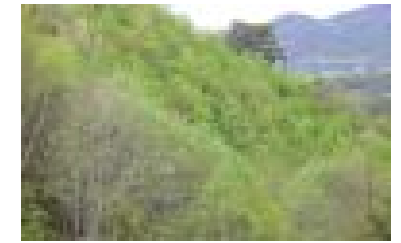
ヒノキ林



カラマツ林



広葉樹林



なお、所有区分別の状況を見ると、県有林が全体の 61%と高い比率を占めており、県有林以外の民有林は約16千haとなっている。

県有林は国立公園や国定公園、県立自然公園の存する奥地を中心に位置しているのが特徴である。

【所有区分別森林の状況】

(ha)

		県有林	県有林以外	総計
育成単層林	人工林	9,033	5,942	14,975
	天然林	0	11	11
育成複層林	人工林	303	36	340
	天然林	94	100	194
天然生林		15,729	9,775	25,504
合 計		25,159	15,865	41,024

富士川上流地域森林計画（除地等は含まない）